

合格体験記 Part 5

今号も3年生の合格体験記をお送りいたします。貴重な先輩のお話です。今後の進路活動の参考にして下さい。

学校名 酪農学園大学 食育環境学群 環境共生学類



野生動物学コース 3年3組21番 比嘉 海良



★現在の進路を選んだ理由を教えてください。

・私は、将来日本の生態系を守り野生動物を含む自然環境と人の共生に貢献できる、自然保護官を目指しています。その国家試験に合格するためには、自然と野生動物の専門知識と実践力が必要になります。その教養が学べる場所を探したとき、自分の関心や目標と最も合致しているのが酪農学園大学であったため、ここで学びたいと強く感じ進学を決意しました。

★試験の内容を教えてください。

・総合型選抜を受験しました。その受験は、事前にレポート提出が求められ、当日はそのレポートを基に面接が課せられました。

★進路決定に向けて努力したことを教えてください。

・内申点は、中間、期末テストなどで70点以上を取る、提出物は必ず出す、授業では意識的に発表するを心がけました。そして、大学でアピール出来る実績作りにも気を配りました(SDGsに関する活動)

★後輩へのアドバイスをお願いします。

・結局、自分の関心のあるものが進路先になると思うので、その分野での実績やエピソード、ネタを作るよう心がけましょう。そして、全て早めに考えて行動する。自分の夢は、やった分しか結果としてでないと思います。

★今後の将来の展望を教えてください。

・大学3・4年次に、国家公務員一般職に合格し、環境省の技術職である自然保護官として採用されたいです。

進路だより
すすむくん

2026年3月17日(火)

沖縄県立嘉手納高校

進路相談部通信

(NO.21)

こころざしが素晴らしいですね!



学校名 浦添看護学校 看護学科 3年3組8番 呉屋 えみり

★現在の進路を選んだ理由について教えてください。

・看護師になりたいという夢から、インターネットなどを利用して看護学校について調べました。その中で、自分に一番合っていると感じたのが浦添看護学校でした。オープンキャンパスには、浦添看護学校へ2回、県外の学校へ1回参加しました。複数の学校を比較する中で、学校の雰囲気や学習環境が自分に合っていると感じ、最終的に県内の浦添看護学校への進学を決めました。

★受験方法・受験科目を選択する上で心がけたこと。

・私は一般推薦入試を受験しました。受験科目は小論文と面接でした。小論文は、ダイバーシティ(多様性)について自分の意見を述べることを求められ、面接では、日常の勉強のことや、看護に進むに当たっての質問をされました。

★高校時代の学び・活動で役に立ったことを教えてください。

・高校生活では、ふれあい看護体験(病院へ行って、看護師を体験すること)に2回参加しました。実際に医療現場で雰囲気を知り、看護の仕事の間近で見ることが進路を決定づける決め手になり、役に立ったと感じています。

★後輩へのアドバイスをお願いします。

・高校2年生の時、担任より「今から動いて進路を考えないと間に合わないよ!」といわれ、本格的に進路について考えました。調べるだけでなく、オープンキャンパスに参加してみると、ネットの情報だけでは分からない学校の雰囲気を知ることができました。そのおかげで早めに自分に合った進路を見つけることができ、高校3年生の初めには受験に向けた対策を始めることができました。その経験から、皆さんも早めに進路を考え、実際学校に行き、自分に合った進路を見つけて欲しいです。

